

## 第2次椎葉村男女共同参画基本計画 選抜事業評価シート

事業番号	担当課	5	福祉保健課
男女共同参画事業名	家庭生活の役割分担に関する啓発の推進		
事業概要	性別による固定的性別役割分担意識を変え ることにより、男女が共に家庭責任を果たす ための料理教室等の学習機会を提供しま す。その際、子どもや男性の家事等日常生 活能力の獲得・向上への支援を行います。		
当年度実績	保育参観や食育教室を開催した際は、父母 の隔たり無く参加していただいている。		
自己評価	A		
来年度実施計画	子どもを育てるということについて、特別父 親向けということ意識することなく啓発して いきたい。令和7年度の子ども子育て支援 事業計画改定に向けてニーズ調査など行っ ていきたい。		
今後の課題と目標	家庭生活の役割分担の啓発は、随分と推進 されており次のステップに切り替えていつて 良いのではないかと考えられる。		
審議推進委員会 からの意見	父母それぞれにしかできないこともあるが、 隔たり無くが大切。今後も男女の別なく啓発 していくということで、いろいろな情報がある 中で大変だと思うが、頑張っていたきたい。		

## 第2次椎葉村男女共同参画基本計画 選抜事業評価シート

事業番号	担当課	5	教育委員会
男女共同参画事業名	家庭生活の役割分担に関する啓発の推進		
事業概要	性別による固定的性別役割分担意識を変えることにより、男女が共に家庭責任を果たすための料理教室等の学習機会を提供します。その際、子どもや男性の家事等日常生活能力の獲得・向上への支援を行います。		
当年度実績	親子料理教室を不土野小、大河内小、松尾小で実施した。		
自己評価	B		
来年度実施計画	男女共同参画に係る啓発を、学校教育、家庭教育の両面で推進していく。		
今後の課題と目標	親子料理教室等の取組の充実、上記の内容の推進を図る。		
審議推進委員会からの意見	小さいときからの教育に取り入れることが大切。男女共同参画カルタの学校への貸し出しや学校の掲示板へのポスター掲示など推進委員会として協力できることがあればやっていき、ともに啓発していきたい。		

## 第2次椎葉村男女共同参画基本計画 選抜事業評価シート

事業番号	担当課	12	地域振興課
男女共同参画事業名	仕事と家庭の両立ができる誰もが働きやすい環境をつくるための事業所等に対する情報提供		
事業概要	性別や生活形態、家族形態に関わらず、誰もが働きやすい環境を整備することで、多様で活力ある企業活動が図られることなど、事業所に対する情報提供を行います。また、地域活動のために有給制度が活用されるよう促します。		
当年度実績	商工会を主体として各種保険への加入や有給制度の活用について逐次情報提供をしている。		
自己評価	B		
来年度実施計画	引き続き、情報提供を行う。		
今後の課題と目標	情報提供における媒体として村の公式HPや広報誌、やまびこ放送も活用していきたい。		
審議推進委員会からの意見	他人の問題とせずに、全ての人に関わっているという意識が必要。更に有給制度が充実するようにしてほしい。建設業や林業などにおいて、女性用トイレの設置など、男女共同参画の推進となる事業を行う事業所への助成について働きかけをお願いしたい。		

## 第2次椎葉村男女共同参画基本計画 選抜事業評価シート

事業番号	担当課	1	総務課
男女共同参画事業名	男女共同参画社会についての情報提供の充実		
事業概要	男女共同参画についての理解を深めるため、広報誌ややまびこ通信などあらゆる媒体と多様な機会を活用して広報・啓発に努めます。		
当年度実績	男女共同参画週間期間中に広報誌掲載とやまびこ放送を行った。やまびこ放送では、男女共同参画社会を実現するための取り組みについて、「固定的な性別役割分担意識」、「ワークライフバランス」、「ジェンダー平等を実現しよう(SDGs目標)」を放送した。不田野地区において村内研修を行った。		
自己評価	B		
来年度実施計画	過去の事例も参考にしながら、様々な媒体、機会を通して男女共同参画について知っていただくための広報啓発を行っていく。		
今後の課題と目標	過去に作成していた「サンレディスしいば通信」を参考にチラシの作成ができればと考えている。イベント時にパンフレット等の配布ができるような男女共同参画コーナーの設置ができればと考えている。また、令和6年度までに村内研修未実施地区において研修を行いたい。		
審議推進委員会からの意見	椎葉村11チャンネルでのDVD放送も効果があるのではないかと思う。検討していただきたい。		

## 第2次椎葉村男女共同参画基本計画 選抜事業評価シート

事業 番号	担当課	7	総務課
男女共同参画 事業名	あらゆる場における男女共同参画の推進		
事業 概要	家庭・職場・地域など様々な場において固定的な性別役割分担意識に基づく慣行や制度の見直しのための広報・啓発に努めます。		
当 年 度 実 績	事業番号1に関連するが、男女共同参画週間中にやまびこ放送において、固定的な性別役割分担意識の改善につながるような内容の放送を行った。		
自己評価	B		
来 年 度 実 施 計 画	引き続き広報啓発を行う。		
今 後 の 課 題 と 目 標	広報啓発の方法として、どのようなやり方が効果的なのか探っていきたい。		
審 議 推 進 委 員 会 か ら の 意 見	固定概念にとらわれず1人1人の意識を変えていくことが大切。各地区に委員がいることを生かし、地域に持ち帰って男女共同参画を広げられるようにしていかなければならない。		